



近代農業発祥の地 駒場野公園での自然観察会のご案内

NPO 法人 善福寺水と緑の会
理事長 小谷武彦

今回は駒場野公園での会員対象自然観察会のご案内です。

江戸時代、この公園のある場所一帯は笹が一面に生茂った原野で、駒場野と呼ばれていました。明治になると、農業の近代化を図るため、この広い原野を利用して駒場農学校が開校し、近代農業の総合的教育・研究の場となりました。1881(明治 14)年に、この農学校にドイツ人ケルネル氏が農芸化学の教師として着任し、土壌や肥料の研究を行って大きな成果を上げました。園内にある水田はこの実験を行った場所で「ケルネル田んぼ」と呼ばれ、稲作は筑波大学付属駒場中・高校の生徒によって今でも行われています。駒場農学校はその後東京農林学校、東京帝国大学農学部などを経て、東京教育大学農学部となり、1978(昭和 53)年に筑波に移転しました。その移転跡地に 1986(昭和 61)年に造成されたのが駒場野公園です。

駒場野公園は、里地・里山をテーマに自然を管理しており、クヌギなどの雑木林とその林床(りんしょう)に咲くスミレがみられる木道や、サギやカワセミが来る大池、水田として歴史のあるケルネル田んぼ等、昔ながらの里地・里山の風景が都会の中に今も残っている公園です。公園の一角に自然観察舎という展示室がありこの公園の中の動植物の資料に触れることができます。また、常駐解説員が観察の手伝いをしてれています。

記

- * 日時： 令和 4 年 9 月 29 日 (木) 午前 10:00 ~ 11:30
- * 集合場所： 京王井の頭線駒場東大前駅 東大口下車
左側並木の 先頭のヒマラヤスギ付近 (添付別紙参照)
- * 案内講師： 駒場野公園自然観察舎 職員の方
- * 交通： 交通案内 (添付別紙参照)
- * 募集人員： 30 名 (先着順 〆切 9 月 20 日)
- * 参加費： 会員無料
- * 申込： E-Mail : gntk53746@nifty.com (川田)
Fax : 03-3220-3047 (川田)
- * 連絡先： 携帯： 090-3298-6948 (川田)
- * その他： 小雨実施 荒天等で中止する場合には、電話等で連絡